



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月28日

上場会社名	株式会社小糸製作所	上場取引所	東
コード番号	7276	URL	http://www.koito.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三原 弘志		
問合せ先責任者	(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山本 英男	TEL	(03) 3443-7111
四半期報告書提出予定日	平成27年8月3日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	：無		
四半期決算説明会開催の有無	：無		

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期 第1四半期	185,546	20.0	13,584	33.2	14,600	37.7	3,557	△ 38.8
27年3月期 第1四半期	154,569	20.1	10,196	47.0	10,603	32.1	5,808	9.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 2,707百万円 (△63.8%) 27年3月期第1四半期 7,470百万円 (△40.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期 第1四半期	22	14	—	—
27年3月期 第1四半期	36	14	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
28年3月期 第1四半期	575,286		313,237		47.0		1,683	80
27年3月期	575,268		316,826		46.8		1,674	91

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 270,576百万円 27年3月期 269,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27年3月期	—	14 00	—	26 00	40 00	—
28年3月期	—	—	—	—	—	—
28年3月期 (予想)	—	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注3) 27年3月期期末配当金の内訳 普通配当16円00銭 記念配当10円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	384,000	18.8	31,000	26.4	32,000	25.0	14,000	△ 4.5	87	12
通期	793,000	12.2	70,000	9.1	72,000	7.7	37,000	2.6	230	25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期1Q	160,789,436株	27年3月期	160,789,436株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	95,440株	27年3月期	95,419株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	160,694,003株	27年3月期1Q	160,694,357株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	124,000	3.6	8,000	△ 6.6	18,000	8.2	13,000	3.1	80	90
通期	264,000	4.9	19,000	△ 2.9	34,000	2.8	23,000	△ 1.5	143	13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第1 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、企業収益・雇用環境の改善はあるものの、円安に伴う輸入価格上昇等の影響により個人消費が低迷する等、低調に推移いたしました。世界においては、米国景気は回復継続のなか、中国等アジアでの成長鈍化や中東・ウクライナ問題等の地政学的リスク、ギリシャ債務問題等により、減速基調で推移いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、景気低迷や軽自動車増税等の影響により需要が停滞したことから、生産台数は前年同期に比べ減少いたしました。海外では、北米は需要拡大により増産となったものの、タイ・インドネシア等ASEANや南米・ロシア等において減産となったことにより、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ減少いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、自動車ランプのLED化や受注拡大等に伴い主力の自動車照明関連事業が増収となり、前年同期比20.0%増の1,855億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日本〕

自動車生産台数は減少したものの、自動車ランプのLED化等により、売上高は前年同期比0.8%増の628億円となりました。

〔北米〕

自動車需要の回復に伴う生産増加や新規受注の拡大、LED化等に加え、メキシコ工場の本格稼働もあり、売上高は前年同期比51.4%増の433億円となりました。

〔中国〕

景気減速に伴い自動車生産台数が横這いとなるなか、日系・欧米系自動車メーカー向けの受注拡大等により、売上高は前年同期比27.5%増の536億円となりました。

〔アジア〕

タイ・インドネシアは自動車生産台数が減少したものの、タイにおける受注拡大、インドネシアでの二輪車・四輪車の受注拡大等により、売上高は前年同期比16.6%増の173億円となりました。

〔欧州〕

域内自動車生産は堅調に推移、新規受注の拡大やLED化等により、売上高は前年同期比25.5%増の83億円となりました。

利益につきましては、日本・北米・中国・アジア・欧州すべてのセグメントにおいて増収となるなか、メキシコ工場の本格稼働が寄与したこともあり、営業利益は前年同期比33.2%増の135億円、経常利益は前年同期比37.7%増の146億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、連結子会社K Iホールディングスにおける航空機シート関連の損害賠償引当金繰入額99億円を特別損失に計上したこと等により、前年同期比38.8%減の35億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産の残高は、現金及び預金等の増により流動資産は増加したものの、投資有価証券等の減により固定資産が減少となったことから、前期末並の5,752億円となりました。

負債の残高は、損害賠償引当金の増等により、前期末に比べ36億円増加の2,620億円となりました。

純資産の残高は、非支配株主持分が減少したこと等から、前期末に比べ35億円減少の3,132億円となりました。

ー2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益46億円、減価償却費68億円を主体に310億円となり、法人税等を支払った結果、238億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資110億円等を実施した結果、144億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済45億円、配当金等の支払い45億円等を実施した結果、90億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ6億円増加の336億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、国内では自動車生産台数が減少するなか自動車ランプのLED化等により増収、海外では米国を主体とした自動車生産の増加に加え、新規受注の拡大やLED化等が見込まれることから、前期比増収の予想であります。

利益につきましては、増収効果に加え、メキシコ工場の本格稼働等もあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のすべての利益において前期比増益の見通しであります。

なお、平成27年4月24日の決算短信にて公表いたしました業績予想（連結・個別）につきましては、本日公表の「特別損失計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、直近の業績動向を踏まえ、平成28年3月期第2四半期累計期間及び通期の予想値を修正しております。

第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	371,000	28,000	29,000	15,000	93 35
今回予想（B）	384,000	31,000	32,000	14,000	87 12
増減額（B－A）	13,000	3,000	3,000	△1,000	—
増減率（%）	3.5	10.7	10.3	△6.7	—
（ご参考） 前期第2四半期実績	323,279	24,520	25,607	14,661	91 24

（参考）第2四半期累計期間 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	123,000	8,000	17,000	11,000	68 45
今回予想（B）	124,000	8,000	18,000	13,000	80 90
増減額（B－A）	1,000	—	1,000	2,000	—
増減率（%）	0.8	—	5.9	18.2	—
（ご参考） 前期第2四半期実績	119,645	8,561	16,637	12,605	78 44

平成28年3月期 通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	780,000	67,000	69,000	38,000	236 47
今回予想（B）	793,000	70,000	72,000	37,000	230 25
増減額（B－A）	13,000	3,000	3,000	△1,000	—
増減率（%）	1.7	4.5	4.3	△2.6	—
（ご参考）前期実績 （平成27年3月期）	706,470	64,155	66,880	36,060	224 41

（参考）平成28年3月期 通期 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	263,000	19,000	33,000	21,000	130 68
今回予想（B）	264,000	19,000	34,000	23,000	143 13
増減額（B－A）	1,000	—	1,000	2,000	—
増減率（%）	0.4	—	3.0	9.5	—
（ご参考）前期実績 （平成27年3月期）	251,563	19,574	33,071	23,360	145 37

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

これによる損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	125,691	139,522
受取手形及び売掛金	120,467	109,327
電子記録債権	7,941	8,033
有価証券	1,356	2,569
たな卸資産	60,790	61,767
繰延税金資産	4,816	4,586
その他	35,710	34,966
貸倒引当金	△1,974	△1,788
流動資産合計	354,800	358,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,831	41,859
機械装置及び運搬具（純額）	55,041	57,278
工具、器具及び備品（純額）	18,413	18,921
土地	14,291	14,342
建設仮勘定	11,281	13,977
有形固定資産合計	140,859	146,378
無形固定資産		
のれん	1,026	972
その他	1,728	1,763
無形固定資産合計	2,754	2,735
投資その他の資産		
投資有価証券	74,907	65,324
繰延税金資産	95	91
その他	2,003	1,921
貸倒引当金	△152	△152
投資その他の資産合計	76,854	67,185
固定資産合計	220,468	216,300
資産合計	575,268	575,286

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	122,929	115,540
短期借入金	37,702	33,578
未払費用	22,664	27,365
未払法人税等	9,161	4,569
賞与引当金	4,833	5,315
製品保証引当金	2,657	2,657
その他	10,057	13,241
流動負債合計	210,005	202,267
固定負債		
長期借入金	3,798	4,011
繰延税金負債	6,601	7,822
役員退職慰労引当金	383	396
損害賠償引当金	5,655	15,226
製品保証引当金	4,844	4,844
環境対策引当金	230	230
退職給付に係る負債	24,862	24,804
その他	2,060	2,444
固定負債合計	48,436	59,781
負債合計	258,442	262,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	17,108	17,108
利益剰余金	188,935	188,315
自己株式	△85	△85
株主資本合計	220,229	219,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,922	28,508
為替換算調整勘定	18,435	20,047
退職給付に係る調整累計額	2,561	2,412
その他の包括利益累計額合計	48,919	50,967
非支配株主持分	47,677	42,661
純資産合計	316,826	313,237
負債純資産合計	575,268	575,286

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	154,569	185,546
売上原価	132,832	157,475
売上総利益	21,737	28,071
販売費及び一般管理費	11,541	14,486
営業利益	10,196	13,584
営業外収益		
受取利息	448	660
受取配当金	444	548
持分法による投資利益	7	1
その他	131	418
営業外収益合計	1,032	1,628
営業外費用		
支払利息	214	194
航空事業安全対策費	51	141
為替差損	337	57
その他	22	218
営業外費用合計	625	612
経常利益	10,603	14,600
特別利益		
投資有価証券売却益	—	157
固定資産売却益	2	33
特別利益合計	2	190
特別損失		
損害賠償引当金繰入額	—	9,968
固定資産除売却損	184	163
その他	0	—
特別損失合計	184	10,132
税金等調整前四半期純利益	10,420	4,658
法人税、住民税及び事業税	3,309	3,179
法人税等調整額	△488	1,347
法人税等合計	2,821	4,526
四半期純利益	7,599	132
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,808	3,557
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,791	△3,424

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,505	718
為替換算調整勘定	△1,472	2,009
退職給付に係る調整額	△162	△153
その他の包括利益合計	△129	2,574
四半期包括利益	7,470	2,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,534	5,605
非支配株主に係る四半期包括利益	1,935	△2,898

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,420	4,658
減価償却費	5,428	6,837
のれん償却額	—	54
持分法による投資損益(△は益)	△7	△1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	253	△220
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△377	△294
賞与引当金の増減額(△は減少)	446	481
受取利息及び受取配当金	△892	△1,208
支払利息	214	194
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△5	△157
有形固定資産売却損益(△は益)	90	130
売上債権の増減額(△は増加)	14,049	11,442
たな卸資産の増減額(△は増加)	△815	△148
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,830	1,162
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,562	△9,310
未払費用の増減額(△は減少)	3,905	4,501
損害賠償引当金繰入額	—	9,968
その他	1,957	2,946
小計	26,274	31,035
利息及び配当金の受取額	892	1,208
利息の支払額	△214	△194
損害賠償金の支払額	△993	△397
法人税等の支払額	△6,108	△7,812
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,851	23,840
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,780	△33,944
定期預金の払戻による収入	11,327	19,486
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4	△44
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	15	10,800
有形固定資産の取得による支出	△8,818	△11,017
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	182	△9
貸付けによる支出	△0	△5
貸付金の回収による収入	4	3
その他	△572	240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,646	△14,490
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,909	△4,772
長期借入れによる収入	38	255
長期借入金の返済による支出	△68	△44
自己株式の取得による支出	—	△0
親会社による配当金の支払額	△2,004	△3,754
非支配株主への配当金の支払額	△509	△752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,452	△9,067
現金及び現金同等物に係る換算差額	△257	333
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	496	616
現金及び現金同等物の期首残高	27,750	33,082
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,246	33,698

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	62,290	28,644	42,099	14,899	6,636	154,569	—	154,569
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,750	—	973	1,263	6,532	37,519	(37,519)	—
計	91,041	28,644	43,072	16,163	13,168	192,088	(37,519)	154,569
セグメント利益	5,489	843	2,748	1,365	484	10,931	(735)	10,196

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△735百万円には、セグメント間取引取消去432百万円及び配賦不能営業費用△1,168百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド

(3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	62,817	43,362	53,666	17,374	8,325	185,546	—	185,546
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,377	2	1,245	1,811	550	35,987	(35,987)	—
計	95,194	43,364	54,912	19,186	8,876	221,534	(35,987)	185,546
セグメント利益	5,718	3,005	3,469	1,422	760	14,376	(791)	13,584

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△791百万円には、セグメント間取引取消去346百万円及び配賦不能営業費用△1,137百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド

(3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。